

# 図書室のネヴァジスタ 人物紹介

藤原隆え

付属パラレルミニノベルの主人公。あだ名はアンガールズ。  
趣味で漫画を描いてるちょっとおたくな一年生。強い願いが賢太郎と呼応して奇跡が起こった。

本日は一般生徒の視点から他の登場人物を紹介します

## 津久居賢太郎さん

なぜか首輪をつけて幽霊棟に監禁されている男の久。  
週刊誌の記者さんらしいけど、ショタコンでSMが趣味なのかな。顔は悪くないのに口が悪くて無愛想だから、好き嫌いは分かれそう。  
なんでも白峰先輩を縛り上げて殴ったそうです。恐いなあ。暴力反対、ラブ&ピース。

## 植原渉せんせい

辞めた岡崎先生の代わりに赴任してきた英語の先生。  
僕たちと年も近いし、色々話も聞いてくれる(姿勢である)らしい一方で、コネが入ったって噂で、先生方からいひられてるという話も。  
幽霊棟に入寮したらしいけど、津久居さんのことは知らないのかな？

## 御影清史郎せんぱい

幽霊棟で暮らしていたけど、この前の夏休みに水難事故で亡くなった先輩。死体はまだ上がってないらしいけど、通学してる学校で人が死ぬなんて初めてのことでびっくりした…  
え？ 津久居さんの弟さんなんですか？



# 幽霊棟と幽霊棟の五人

名前の通りお化けが出るって噂の教員寮。

ずっと使われていなかったけど、生徒寮で火事があった、部屋が燃えちゃった先輩たちが住んでます。「幽霊棟の五人」は校内の有名なばっかりで、生徒からも先生からもちょっと敬遠されています。僕もよくは知らないけど、恐ろしいイメージです。



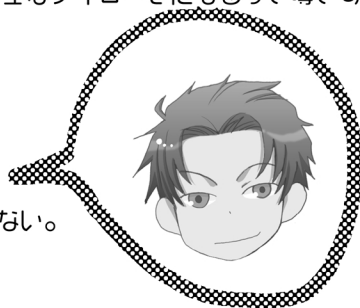
## 久保谷瞳せんぱい

津久居さんが「オカマ」って呼んでいた、幽霊棟のなかでも比較的話しやさいひと。髪型のせいかと思ってたけど、たまに女言葉になってるかも？学校に併設されてる教会の孤児院出身なんだそうです。優しいけど、担任の先生はノイローゼになるって噂です。

## 辻村煉慈せんぱい

津久居さんが「デコ」って呼んでいた、幽霊棟のなかで一番恐いひと…。

四季文学賞の最年少受賞者ってことで去年話題になった、現役の小説家。なのに校内ではカツアゲなんかの噂が絶えない。先輩の本は売れてるみたいだけど、そんなひとが創作活動してるなんて……



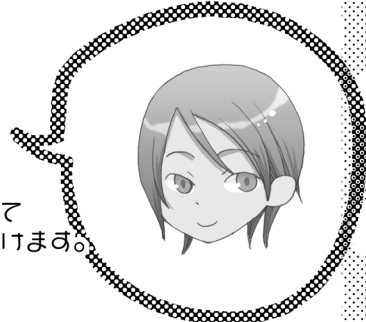
## 茅晃弘せんぱい

津久居さんが「メガネ」って呼んでいた、うちの学院の生徒会長さん。お父さんが代議士で、茅先輩も将来は政治家になるらしい。にこにこしてて仕事も早くて、悪徳政治家ってイメージじゃないけどな。ただちょっと完璧人間過ぎて、僕みたいなオタクは近寄りたがたい感じ。

## 百峰春人せんぱい

津久居さんが「もやし」って呼んでいた、今年度の生誕劇のマリアさま役のひと。

女顔ってわけじゃないけど、雰囲気イメージに合ってたから僕も推薦に一票投じました。マリア役に選ばれた生徒は呪われるって七不思議は後から知りました。たまに中庭で居眠りしてるのを見かけます。夜型？ 同業者？



## 和泉咲せんぱい

津久居さんが「ヲビ」って呼んでいた、人形みたいな顔のひと。無感情にぼつぼつ話すから、最初見た時は長門みたいで萌え！と思ったのに、口を開くと意外と男前で辛辣だったから多少引きました。携帯電話をいつも弄っているから、誰かとなりメでもしてるのかな。